四国道徳ラボ2026 第3回研修会（香川会場）

道徳教材は、どう生まれ、どう育つのか

～自作教材の可能性を探る～

日 時　**令和8年 12月19日（土）　13:00～16:50**

受付 12:30～13:00

お車の方：12:30～12:55の間に東門から入構してください。

身近な出来事や心に残る物語が、道徳の教材になる。今回の四国道徳ラボでは、教材「いつわりのバイオリン」の作者・鴨井雅芳先生をお迎えし、教材づくりの着想や、教材として形にしていく過程についてもお話しいただきます。また、香川県の先生方による自作教材の紹介を通して、子どもたちと考えたいことを、どのように教材にしていくのかを一緒に探ります。
皆さんの身近にも、まだ教材になっていない物語があるかもしれません。12月19日、香川大学で教材づくりの面白さを味わってみませんか。

会 場　**香川大学教育学部（幸町北キャンパス）教授法演習室**

オンライン（Zoom）参加も可能です。

参加費無料

研修の流れ

13:00～13:10　開会挨拶 髙須 明根（香川大学）／司会 清水 顕人（香川大学）

13:10～13:40　**講話　植田 和也（香川大学）**
「なぜ、道徳教材を自作するのか」
～教材づくりの意味と可能性～

13:40～14:50　**自作教材についての発表**

① **未来へつなぐ、ぼくたちの太鼓台**
山本 澄代 先生（観音寺市立観音寺中学校　教諭）

② **岩屋のだんじり祭り**
楠木 智久 先生（高松市立新番丁小学校　教諭）

③ **香川県における郷土教材作成について**
小松 裕貴 先生（香川大学教育学部附属高松小学校　教諭）
加藤 淳 先生（坂出市立加茂小学校　教諭）

（休憩）

15:00～16:40　**講話・演習**　**鴨井 雅芳 先生**
「子どもたちにとって魅力ある道徳教材作成をめざして」

16:40～　閉会挨拶 金綱 知征（香川大学）

講師紹介



鴨井 雅芳 先生

道徳教育アドバイザー

専門：道徳教育・教育学

東京都公立中学校に37年間勤務
元駒澤大学講師

主な経歴
- 文科省中学校道徳資料作成協力者
- 東京都教育庁道徳教育教材集作成委員
- 東京都教育庁道徳推進委員

主な著書・関係資料
- 中学校読み物資料集（文部科学省）
- 東京都道徳教材集「心みつめて」
- 中学校学習指導要領の展開
- 板書＆指導案でよくわかる道徳授業

お申込み

申込フォームはこちら（QRコード）

https://forms.cloud.microsoft/r/U6Ekue2wJX

Zoom参加情報・資料を受信できるメールアドレスをご入力ください。

フォームを利用できない場合は、氏名・所属・メールアドレス・参加方法をメールで。
件名：【12月19日道徳ラボ申し込み】
※当日午前10時、高松市に特別警報または警報（大雨・暴風等）が発令中の場合は中止。

主催：香川大学教職大学院　**共催：香川大学道徳教育研究会**
協力：公益財団法人上廣倫理財団
四国道徳ラボ事務局
香川大学教育学部（教職大学院）清水顕人
TEL（FAX）087-832-1516　shimizu.akihito@kagawa-u.ac.jp

HP開設しました　四国道徳ラボ SHIKOKU DOUTOKU LAB